

日本食品に対する消費者意識アンケート調査 ～韓国～

2013年3月
日本貿易振興機構(ジェトロ)
農林水産・食品部

目次(韓国)

調査概要	2
結果のまとめ(要約)	5
回答者属性	7
調査結果	10
1. 外国料理の嗜好・外食の習慣に関する設問	
2. 食品購入に関する設問	
3. 日本産清酒の消費・購入経験、用途、評価に関する設問	
4. 日本産緑茶の消費・購入経験、用途、評価に関する設問	
5. 消費経験があり好きな日本産品に関する設問	
6. 現状輸入が難しい日本産品に関する設問	
設問一覧	46

調査概要

調査概要

調査名 : 日本食品に対する消費者意識アンケート調査

調査目的 : 本アンケート調査は、海外消費者の食品の消費習慣や、日本料理および日本産食品に対する評価など生の声を探り、現地消費者の需要を把握するとともに、今後の当該市場への日本産食品の輸出拡大の参考とすることを狙いとする。

期間 : 2012年12月6日～12月20日

調査手法 : インターネット定量調査

対象国 : ①中国(上海市内および上海近郊3都市内<蘇州、杭州、寧波>)
②香港
③台湾(台北市内)
④韓国(ソウル市内)
⑤米国(ニューヨーク市内、ロサンゼルス市内)
⑥フランス(パリ市内)
⑦イタリア(ローマ市内)

調査概要

調査対象者： 20～59歳の一般消費者男女のうち、過去に日本食品を購入あるいは日本料理店を利用したことがあるもの
※原則として現地系住民を対象とした
※在留邦人、留学生、現地駐在員は対象外とした

割付 : 性別、年齢(20代、30代、40代、50代)による均等割り付け

		男性				女性			
		20代	30代	40代	50代	20代	30代	40代	50代
①中国	上海	25	25	25	25	25	25	25	25
	蘇州、杭州、寧波	25	25	25	25	25	25	25	25
②香港		50	50	50	50	50	50	50	50
③台湾(台北)		50	50	50	50	50	50	50	50
④韓国(ソウル)		50	50	50	50	50	50	50	50
⑤米国	ニューヨーク	25	25	25	25	25	25	25	25
	ロサンゼルス	25	25	25	25	25	25	25	25
⑥フランス(パリ)		50	50	50	50	50	50	50	50
⑦イタリア(ローマ)		50	50	50	50	50	50	50	50

結果のまとめ(要約)

結果のまとめ(要約)

ビールの人気目立つ。刺身、しゃぶしゃぶなどは韓国風アレンジのものも含め人気。輸入食品等購入時の重要情報源としてはNaver活用が圧倒的多数

◆ 好きな外国料理：1位は日本料理。居酒屋や回転寿司店が人気後押し

- ・好きな日本料理：「しゃぶしゃぶ」の人気目立つが韓国風のアレンジのされたものも浸透しているので留意が必要。
- ・好きな寿司ねた：「マグロ」、「エビ」が人気、鯛は特に韓国での人気商材

◆ 輸入食品等購入時の重要情報源：Naver活用率が圧倒的

- ・日本料理店に行く理由：求める要素は「味」、「おしゃれ」。高級イメージの日本料理に合う雰囲気重要
- ・購入時の重視点：「味の良さ」が1位、次いで「経済的な価格」、「安全性」を追求。

◆ 日本産清酒：全体の7割以上が高く評価するも、「非常に高く評価する」は1割弱

- ・日本産清酒の用途：日本旅行や出張による「贈答用」の割合高い
- ・購入時の重視点：若年層のキーワードは「高級感」や「見栄え」、高年齢層ほど「経済的な価格」
- ・消費経験：20代は購入・消費ともに最低、女性も低く、若年層へのPRが課題

◆ 日本産緑茶：約8割が高く評価

- ・購入時の重視点：「味の良さ」に次いで「健康によい」、「産地・原産国」を重視
- ・消費場所：高年齢層ほど日本国内での消費目立つ、日本訪問できる消費力が背景に
- ・非購入理由：「興味なし」が過半

◆ 好きな日本産品：人気産品はビール、日本訪問時の消費傾向が伺える

- ・消費場所：高年齢層ほど日本国内での消費目立つ、日本訪問回数が如実に反映
- ・購入時の重視点：トップは「味の良さ」、次いで「安全性」、「経済的な価格」
- ・食べてみたい日本産品：「牛肉」、「びわ」、「桃」、「りんご」の人気高く



Naverは韓国最大手のインターネット検索ポータルサイト。韓国国内では、YahooやGoogle以上の圧倒的シェアを誇っている。ユーザー参加型コンテンツが多いことも特徴のひとつである。



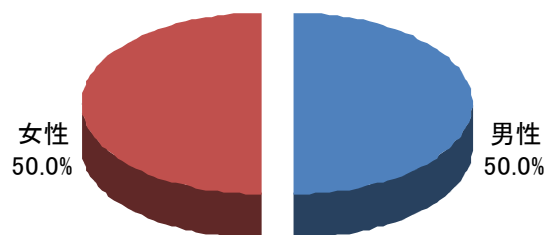
寿司、刺身、しゃぶしゃぶ、うどんなどが好評。ただし刺身については、しょうゆではなくコチュジャンにつけて食すなど韓国のスタイルとして受容されている点に留意する必要がある。

回答者属性

回答者属性

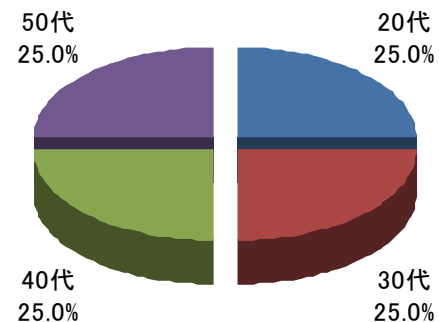
性別

回答者数: 400人



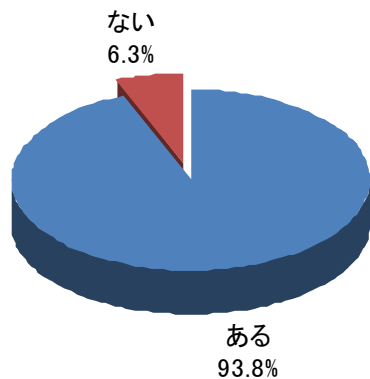
年代

回答者数: 400人



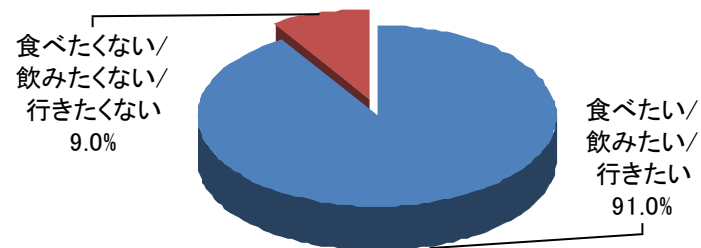
日本食購入経験

回答者数: 400人



日本食購入意向

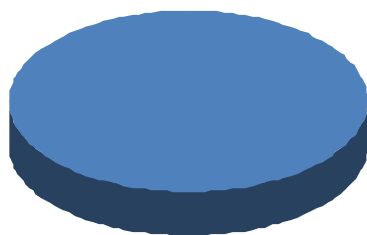
回答者数: 400人



回答者属性

居住地域

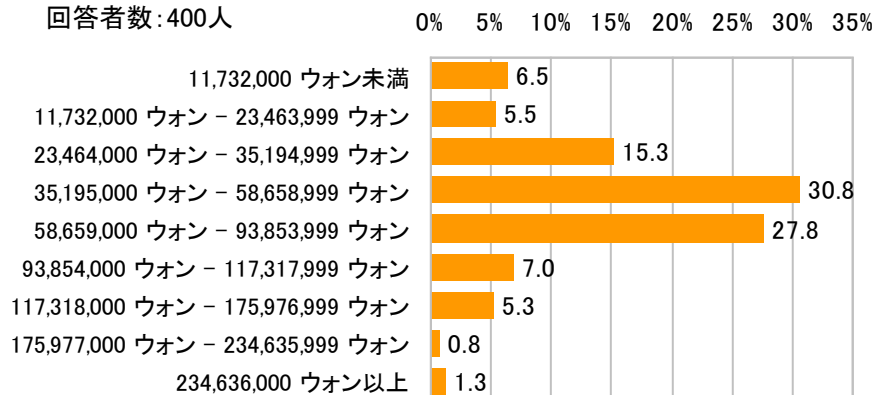
回答者数: 400人



韓国
(ソウル市内)
100.0%

世帯年収

回答者数: 400人



国籍

回答者数: 400人



調査結果

1. 外国料理の嗜好・ 外食の習慣に関する設問

Q1 好きな料理かつ外食で食べる外国料理はどれですか。

Q2 好きな日本料理メニューはどれですか。

Q3 「寿司」、「刺身」を選んだ方にお聞きします。好きな食材はどれですか。

Q4 日本料理店に行く理由を教えてください。

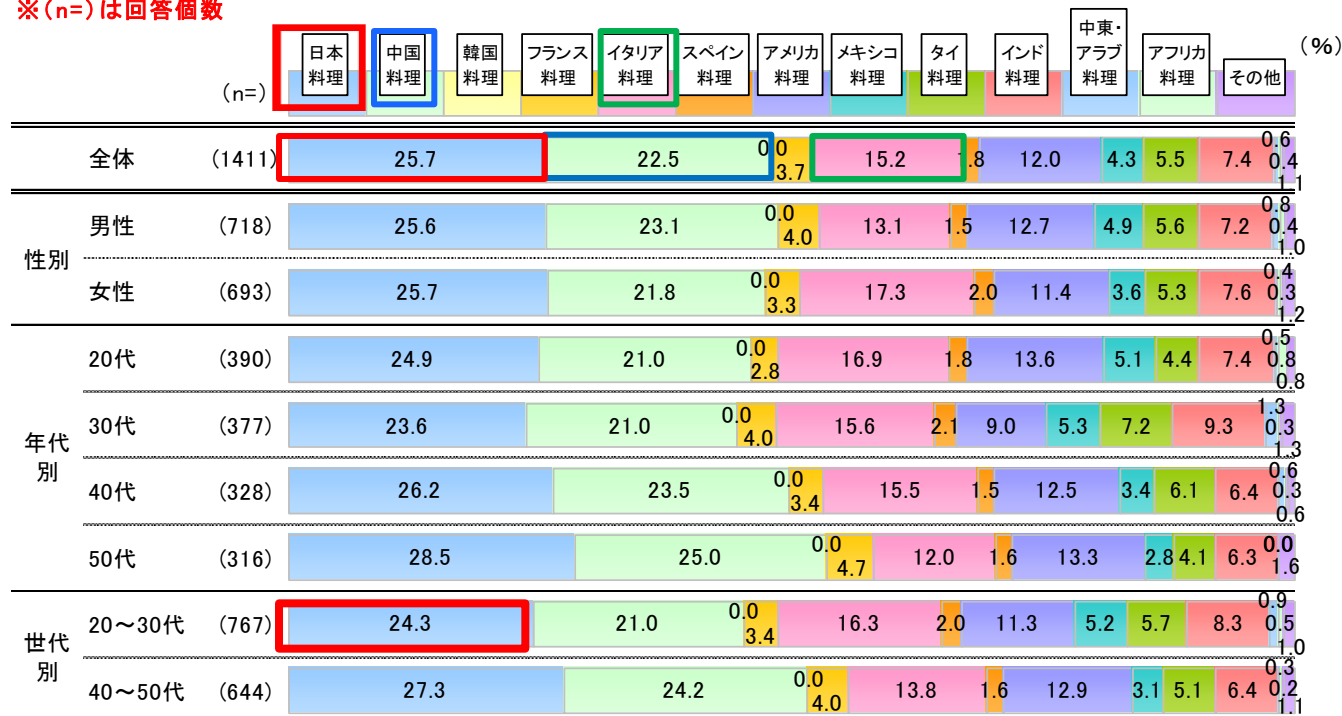
A1 好きな外国料理

性別、年代、世代問わず「日本料理」がトップ。次いで中国、イタリア料理も人気

- 全体では、「日本料理」が最も高く25.7%、次いで「中国料理」が22.5%、「イタリア料理」が15.2%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「日本料理」と回答した人の割合は、韓国が最も大きく、次点である中国の25.2%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「中国料理」と回答した人の割合は、韓国が最も大きく、次点であるイタリアの19.1%を上回った。
- 他国と比べ、日本料理店、中国料理店へのアクセスが容易で、味覚も近い。特に中国料理は幼い頃から親しんでいる。日本料理については、ここ数年、韓国で流行している居酒屋や回転寿司チェーンなどが身近な日本料理として浸透していることが背景にあると思われる。

質問:「好きな料理かつ外食で食べる外国料理はどれですか(複数回答可)」

※(n)は回答個数



※本設問においては、実施国の料理は選択肢から除外。「韓国」調査においては「韓国料理」の選択肢を提示していない。

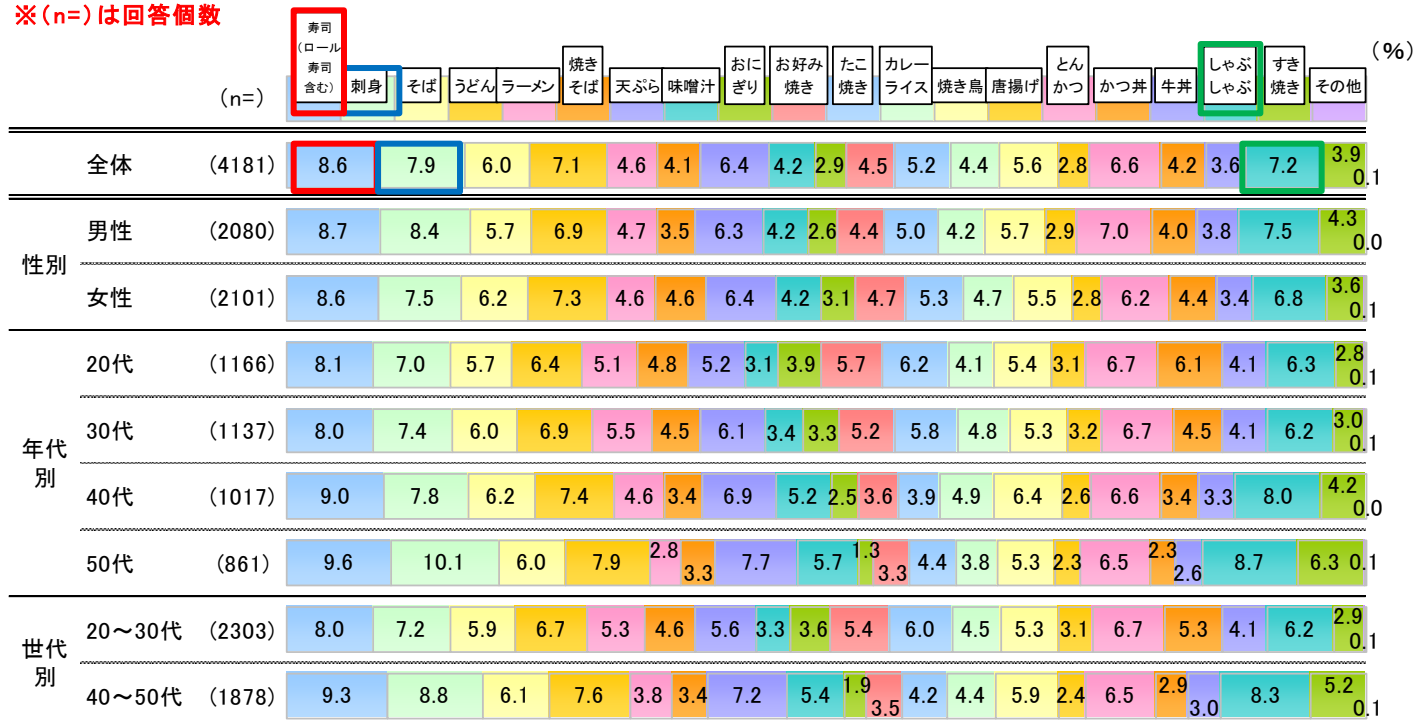
A2 好きな日本料理

「寿司」、「刺身」が人気。特徴的な品目は「しゃぶしゃぶ」

- 全体では、「寿司(ロール寿司含む)」が最も高く8.6%、次いで「刺身」が7.9%、「しゃぶしゃぶ」が7.2%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「しゃぶしゃぶ」と回答した人の割合は、韓国が最も大きく、次点である台湾の6.2%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「うどん」と回答した人の割合は、韓国が最も大きく、次点である米国の6.7%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「とんかつ」と回答した人の割合は、韓国が最も大きく、次点である台湾の5.8%を上回った。
- 品目名では日本料理だが、韓国風にアレンジされている場合も多い。例えばしゃぶしゃぶは、ポン酢やつゆをそのまま使う店はほとんどなく、味そのものは韓国料理に近い。刺身を好む人が多いが、日本のように数種類の魚を盛り付けるのではなく、1匹注文して食する 경우가多く、食べ方もしょうゆよりはコチュジャンにつけて食べる人が多い。

質問:「好きな日本料理メニューはどれですか(複数回答可)」

※(n)は回答個数



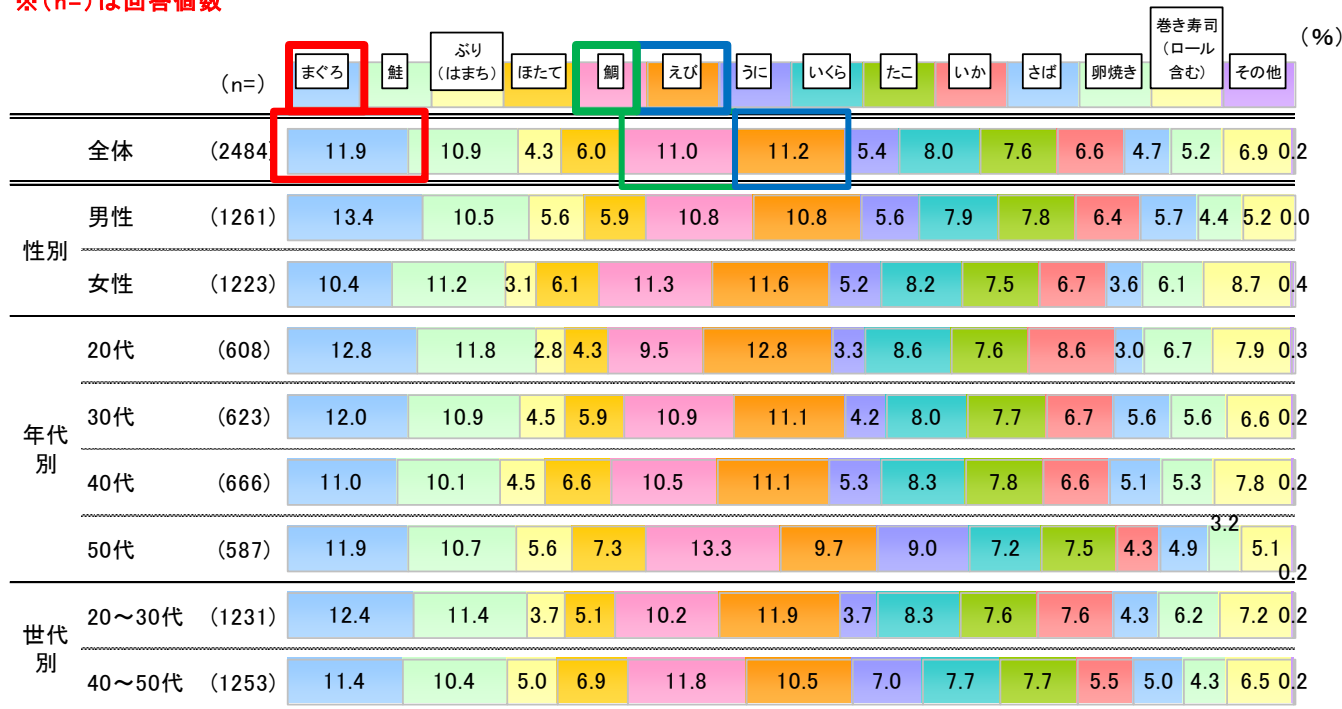
A3 好きな寿司ネタ・刺身 「マグロ」、「エビ」、「鯛」が人気

- 全体では、「マグロ」が最も高く11.9%、次いで「エビ」が11.0%、「鯛」が11.0%となった。
- 性別で「マグロ」をみると、『男性』が13.4%と、『女性』の10.4%を上回った。
- 年代別で「マグロ」をみると、『20代』が最も高く12.8%、次いで『30代』が12.0%、『50代』が11.9%となった。
- 世代別で「マグロ」をみると、『20～30代』が12.4%と、『40～50代』の11.4%を上回った。

質問：「好きな日本料理メニューのうち、「寿司」、「刺身」を選んだ方にお聞きします。
好きな寿司ネタ・刺身はどれですか(複数回答可)」

※本設問は、前問の「好きな日本料理」において「寿司」あるいは「刺身」と回答した方のみを対象。

※(n=)は回答個数



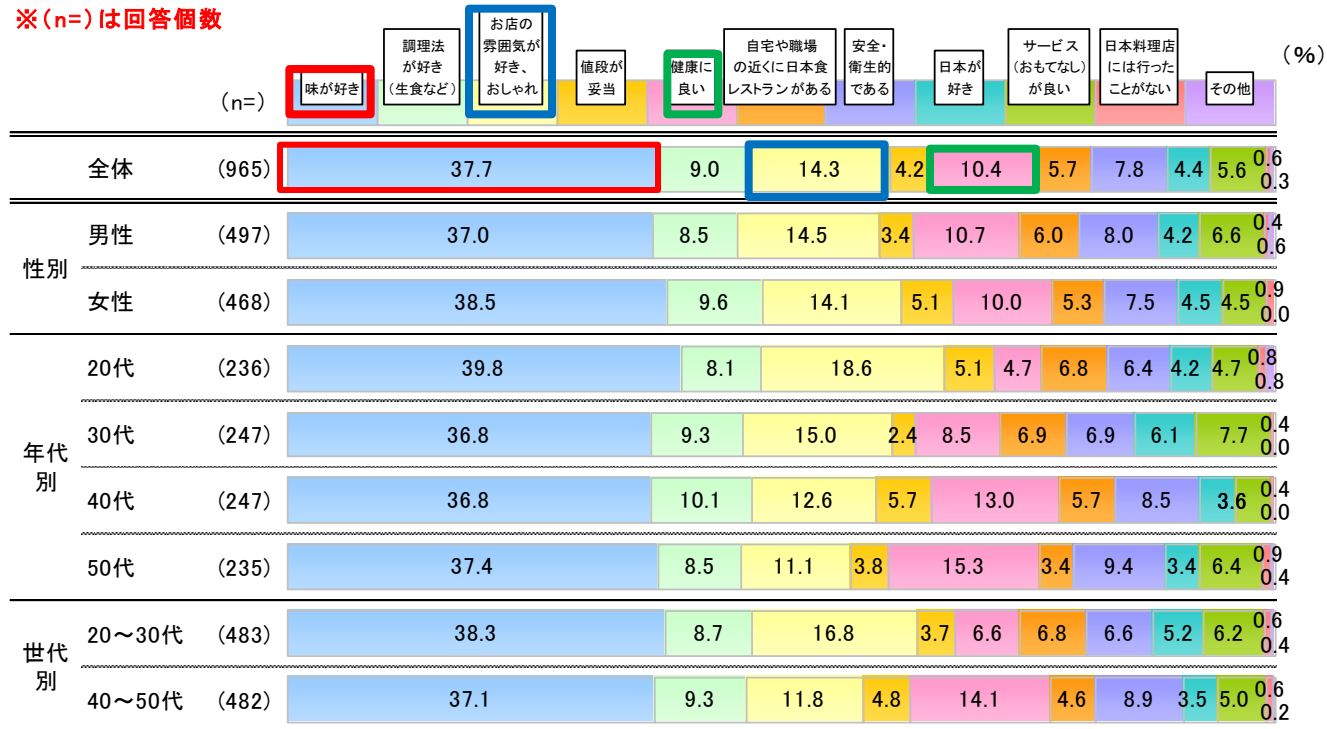
A4 日本料理店に行く理由

「味が好き」が約4割、次いで「店の雰囲気がよい、おしゃれ」、「健康によい」

- 全体では、「味が好き」が最も高く37.7%、次いで「お店の雰囲気が好き、おしゃれ」が14.3%、「健康に良い」が10.4%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「味が好き」と回答した人の割合は、韓国が最も大きく、次点である米国の26.6%を上回った。
- 味付けが濃い韓国料理に比べて、日本料理はさっぱりしていて、調味料をあまり使わない、健康によい料理というイメージが、評価されているとみられる。
- 日本料理には「高級」、「高価」というイメージがあり、店の雰囲気もしゃれていると思う韓国人が多いもよう。

質問:「日本料理店に行く理由を教えてください(複数回答可)。」

※(n=)は回答個数



2. 食品購入に関する設問

- Q5** 日本食品に限らず、食品一般についてお聞きします。
日頃、食品を購入する際に重視する点は何ですか。
- Q6** 日本食品に限らず、輸入食品一般についてお聞きします。
輸入食品の購入に当たってどのような情報源を重要視しますか。
- Q7** 具体的に参考にされているサイトを教えてください。

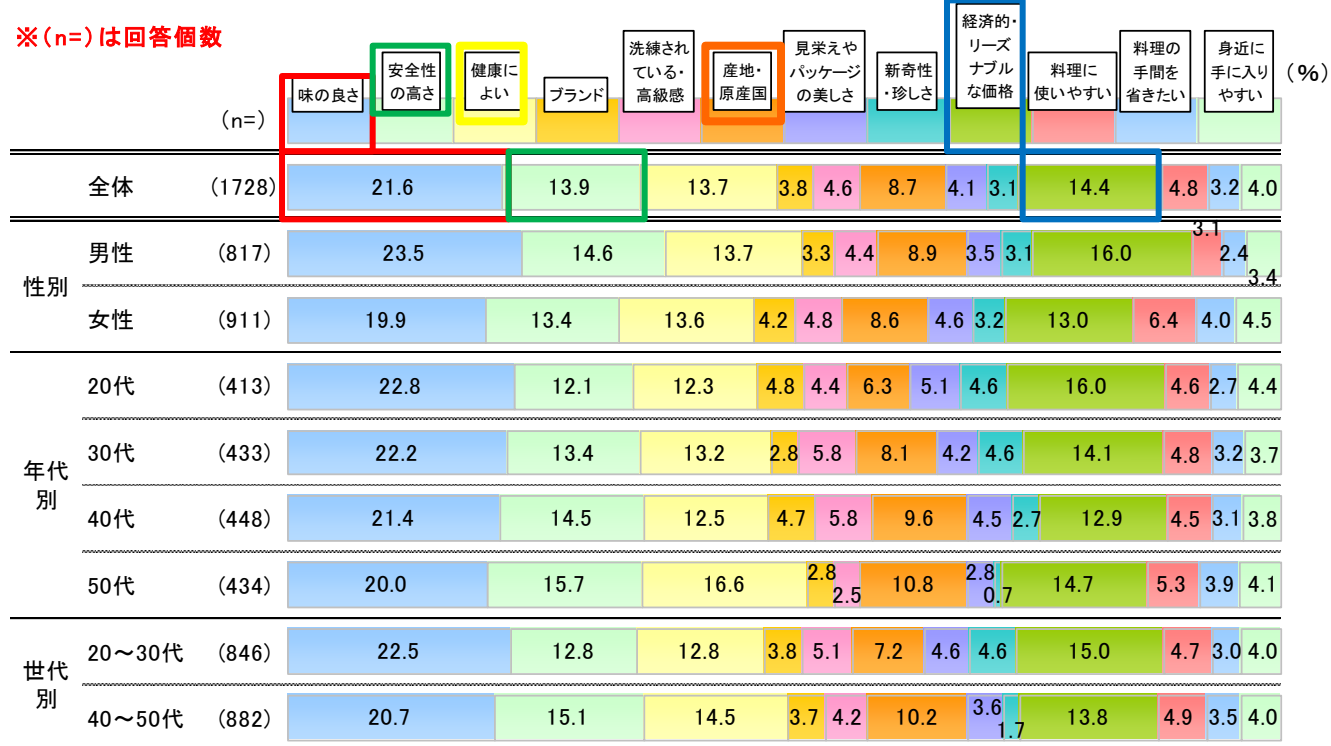
A5 食品購入時の重視点

通常の食品購入時には「味の良さ」、「経済性」、「安全性」を重視

- 全体では、「味の良さ」が最も高く21.6%、次いで「経済的・リーズナブルな価格」が14.4%、「安全性の高さ」が13.9%となった。
- 性別で「味の良さ」をみると、『男性』が23.5%と、『女性』の19.9%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「味が好き」と回答した人の割合は、韓国が最も大きく、次点である米国の21.5%を上回った。
- 韓国内では、ウェルビーイング(Well-being)ブームにより、安全性や健康への関心が高まっている。それと平行して、不景気や就職難などの経済不況により、リーズナブルな価格での購入という部分も重視されている。これは主にネット上での価格比較として表れている。

質問:「日本食品に限らず、食品一般についてお聞きします。日頃、食品を購入する際に重視する点は何ですか(複数回答可)。」

※(n=)は回答個数

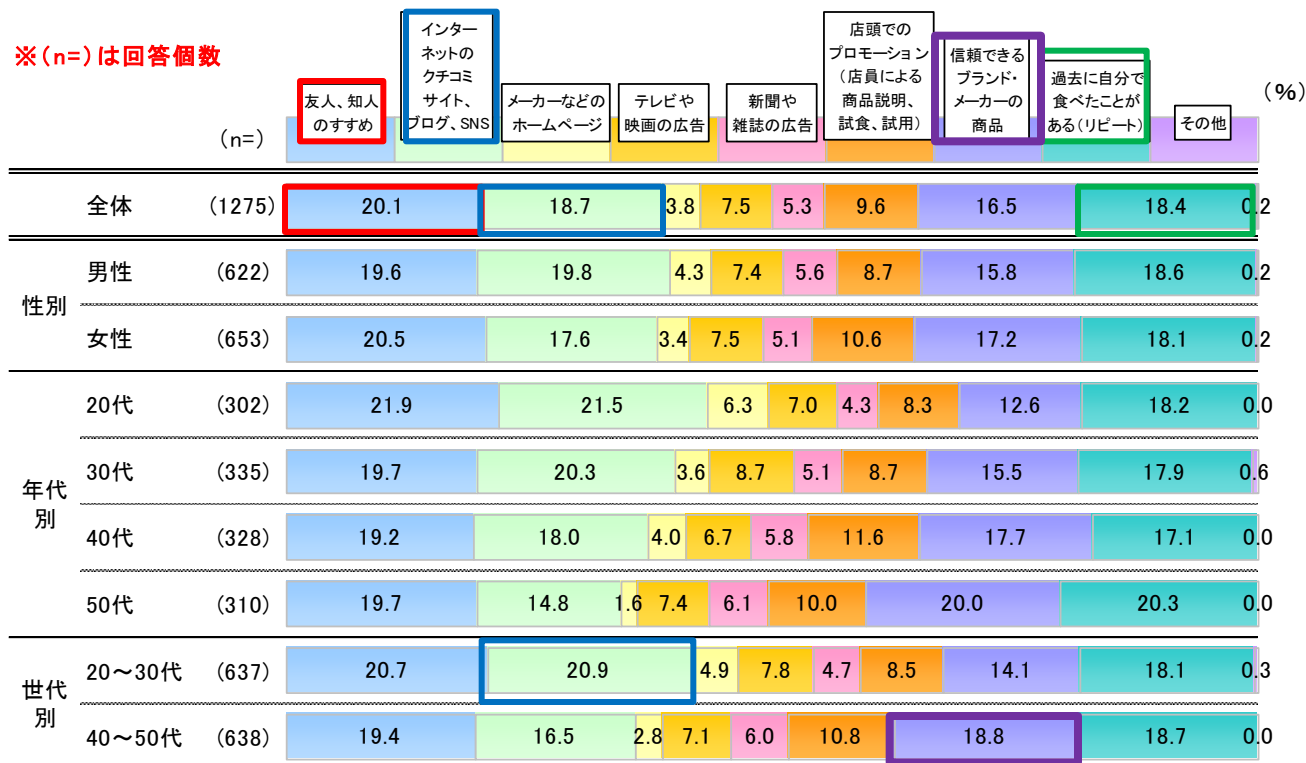


A6 輸入食品等購入時の情報源

20～30代ではインターネットの情報重視、40～50代ではブランド志向

- 全体では、「友人、知人のすすめ」が最も高く20.1%、次いで「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」が18.7%、「過去に自分で食べたことがある(リピート)」が18.4%となった。
- 年代別で「友人、知人のすすめ」をみると、『20代』が最も高く21.9%、次いで『30代』『50代』が19.7%、『40代』が19.2%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した人の割合は、韓国が最も大きく、次点である中国の17.2%を上回った。

質問:「日本食品に限らず、輸入食品一般についてお聞きます。輸入食品の購入に当たってどのような情報源を重要視しますか(複数回答可)。」



A7 輸入食品等購入時等の情報源(SNS、サイト名)

Naver、Daumが独占的な情報源に。回答個数の多さは中国に次いで2位

- 輸入食品の購入時の情報源について「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した人数は150人、回答個数は206となった。
- 参照サイトをみると「Naver」が90点で最も高く、次いで「Daum」、「Facebook」となった。
- NaverやDaumのようなポータルサイトは、あくまでも情報源の「入り口」として使われ、実際にはポータルサイトで対象を検索し、ブログやネットショップ上の書き込みから必要な情報を得るというパターンである。いずれにせよNaverの参照数は圧倒的である。

質問:「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した方にお聞きします。
具体的に参考にされているサイトを教えてください。」

全体

国名	回答者数	回答個数
中国	293	369
香港	121	144
台湾	134	177
韓国	150	206
米国	74	97
フランス	43	43
イタリア	41	43

韓国

サイト名	回答個数
Naver (ポータルサイト)	90
Daum (ポータルサイト)	32
Facebook(SNS)	21
blog	6
Twitter	6
Yahoo (ポータルサイト)	5

※本設問は、前問の「輸入食品の購入時の情報源」において「インターネットのロコミサイト、SNS、ブログ」と回答した方のみを対象。



Naverは韓国最大手のインターネット検索ポータルサイト。韓国国内では、YahooやGoogle以上の圧倒的シェアを誇っている。ユーザー参加型コンテンツが多いことも特徴である。

3. 日本産清酒の消費・購入経験、用途、評価に関する設問

- Q8 あなたは、日本産清酒を購入したことがありますか。
- Q9 日本産清酒を購入した際の用途をお教えてください。
- Q10 日本産清酒を購入した際に重視した点を教えてください。
- Q11 あなたは、日本産清酒を飲んだことがありますか。
- Q12 あなたが飲んだ日本産清酒についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。
- Q13 日本産清酒を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。
- Q14 日本以外の他国産の酒類(ビール、ワイン、ウイスキー等)と比べた場合、日本産清酒を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階で評価してください。

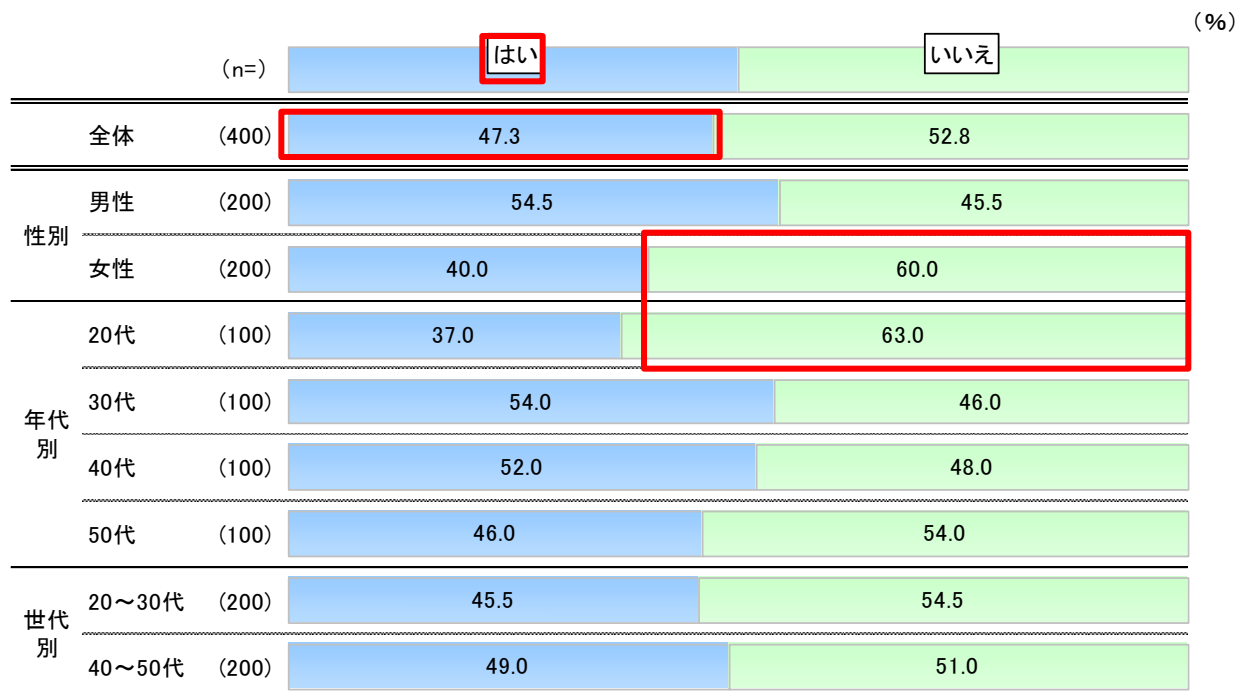
A8 日本産清酒の購入経験

約半数が購入経験あり。女性および20代では購入の割合が低い

- 全体では、「いいえ(購入経験なし)」が52.8%と、「はい(購入経験あり)」の47.3%を上回った。
- 性別で「はい」をみると、『男性』が54.5%と、『女性』の40.0%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『30代』が最も高く54.0%、次いで『40代』が52.0%、『50代』が46.0%となった。
- ソウル市内の日本料理店や和風居酒屋で見られる日本産清酒は、種類が豊富ではなく、ラベル付の日本産清酒(瓶)では低価格の月桂冠が多い。有名な蔵元の日本産清酒の場合、韓国ではかなり高い値段になるため、購入する人は少ない。

質問:「あなたは、日本産清酒(日本酒)を購入したことがありますか。」

※(n=)は回答者数



A9 日本産清酒の用途

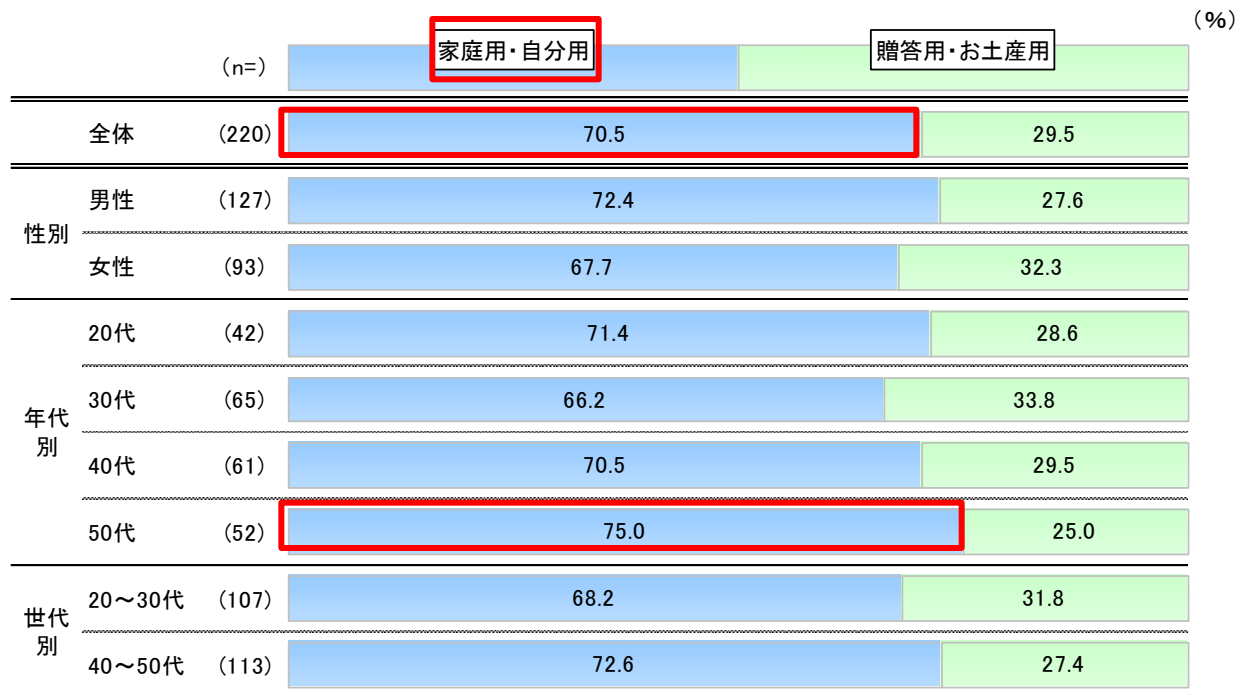
7割が「家庭用・自分用」に購入。50代に顕著な傾向

- 全体では、「家庭用・自分用」が70.5%と、「贈答用・お土産用」の29.5%を上回った。
- 性別で「家庭用・自分用」をみると、『男性』が72.4%と、『女性』の67.7%を上回った。
- 年代別で「家庭用・自分用」をみると、『50代』が最も高く75.0%、次いで『20代』が71.4%、『40代』が70.5%となった。
- 世代別で「家庭用・自分用」をみると、『40～50代』が72.6%と、『20～30代』の68.2%を上回った。
- お土産用は主に日本旅行や出張のついでに購入するケースが多いとみられる。

質問:「日本産清酒を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)」

※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」において「はい」と回答した方のみを対象

※(n=)は回答個数

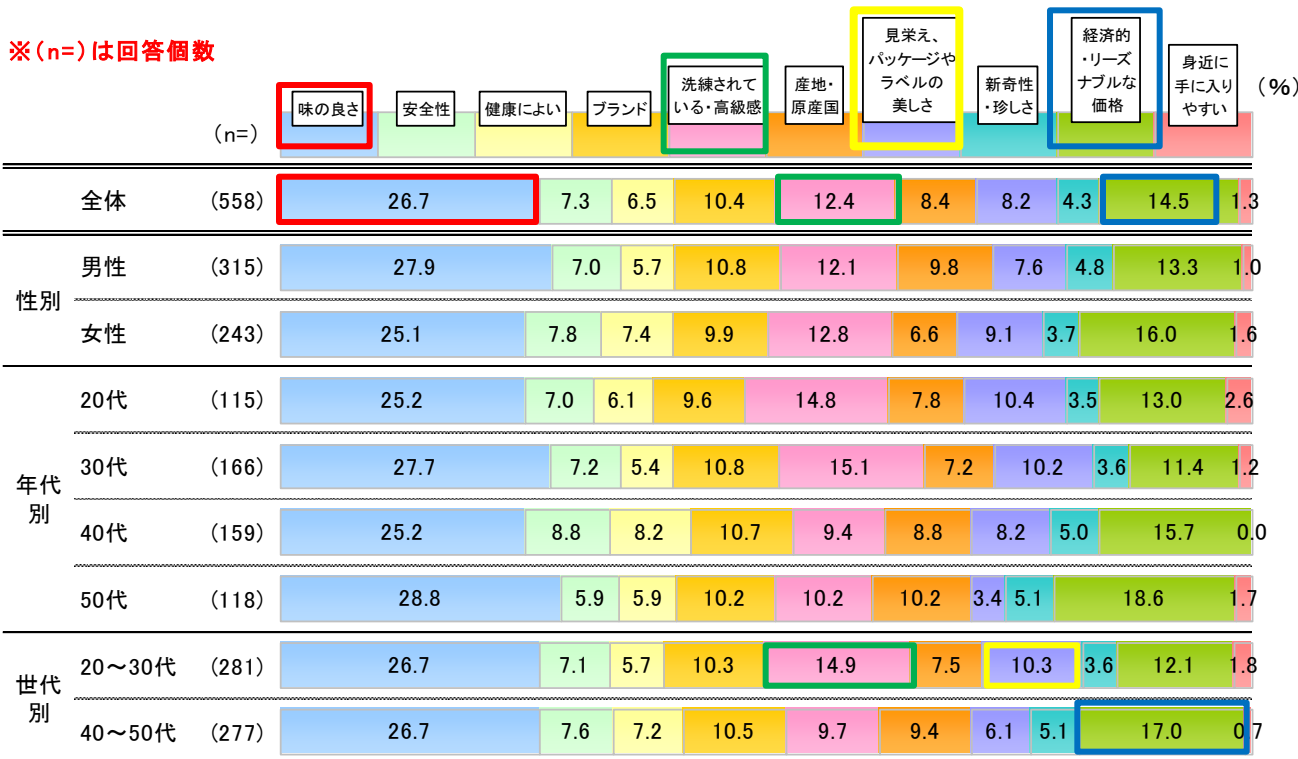


A10 日本産清酒の購入重視点

20～30代は「高級感」や「見栄え」、40～50代は「経済性」を重視する傾向に

- 全体では、「味の良さ」が最も高く26.7%、次いで「経済的・リーズナブルな価格」が14.5%、「洗練されている・高級感」が12.4%となった。
- 性別で「味の良さ」をみると、『男性』が27.9%と、『女性』の25.1%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「高級感」と回答した人の割合は、韓国が最も大きく、次点である中国の10.9%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「経済性」と回答した人の割合は、韓国が最も大きく、次点である台湾の13.2%を上回った。
- 20～30代に「洗練されている、高級感」と回答した人がおおいのは、この世代が所得に比べて消費傾向が強いだけでなく、見栄え、人目を意識する傾向が強いためと思われる。Q4の「おしゃれな雰囲気」という回答が出たことと共通性があるのではないだろうか。若年層への訴求のキーワードといえる。

質問:「日本産清酒を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)」



※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」において「はい」と回答した方のみを対象

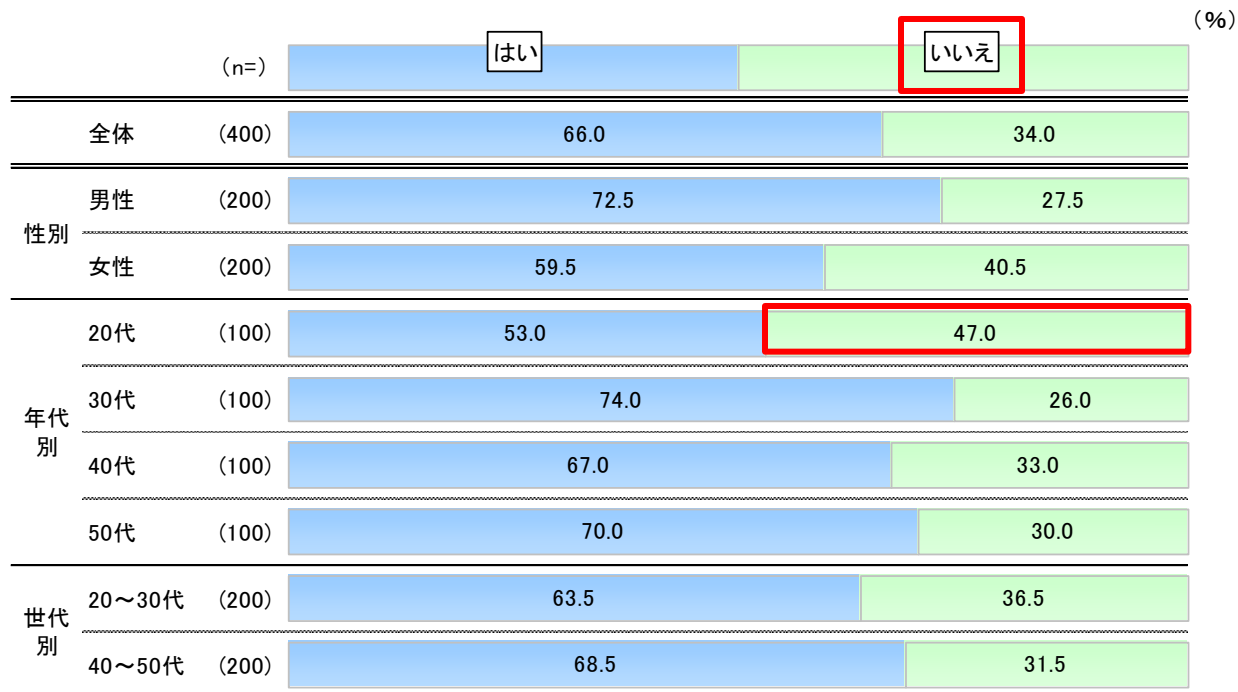
A11 日本産清酒の消費経験

20代は購入・消費ともに最低。若年層へのPRが課題

- 全体では、「はい(消費経験あり)」が66.0%と、「いいえ(消費経験なし)」の34.0%を上回った。
- 性別で「はい」をみると、『男性』が72.5%と、『女性』の59.5%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『30代』が最も高く74.0%、次いで『50代』が70.0%、『40代』が67.0%となった。
- 世代別で「はい」をみると、『40～50代』が68.5%と、『20～30代』の63.5%を上回った。

質問:「あなたは、日本産清酒(日本酒)を飲んだことがありますか。」

※(n=)は回答者数

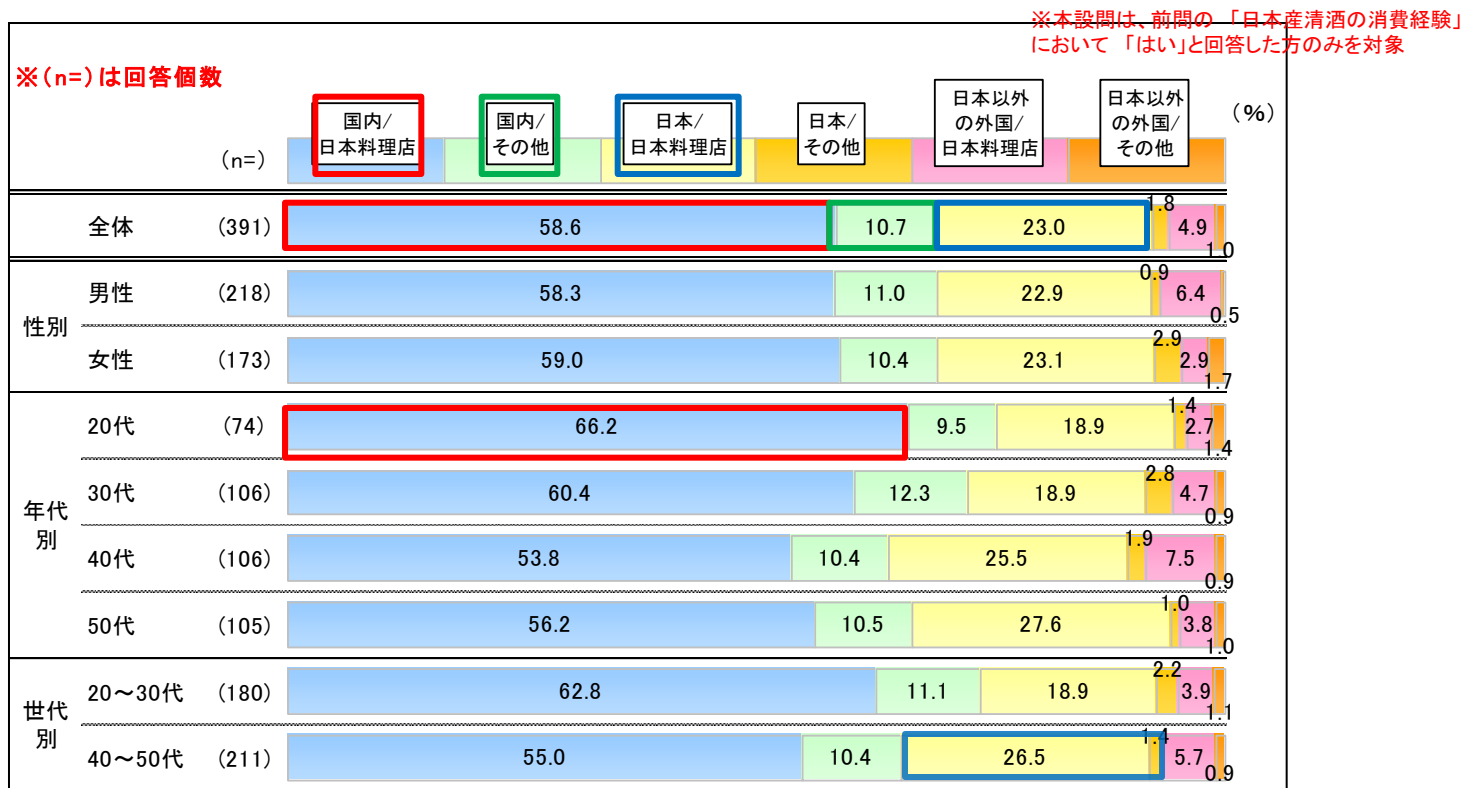


A12 日本産清酒の消費場所

20代は6割が「国内/日本料理店」で消費、40～50代は日本での消費傾向高く

- 全体では、「国内/日本料理店」が最も高く58.6%、次いで「日本/日本料理店」が23.0%、「国内/その他」が10.7%となった。
- 年代別で「国内/日本料理店」をみると、『20代』が最も高く66.2%、次いで『30代』が60.4%、『50代』が56.2%となった。

質問:「あなたが飲んだ日本産清酒についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)」



A13 日本産清酒を飲んだことがない理由

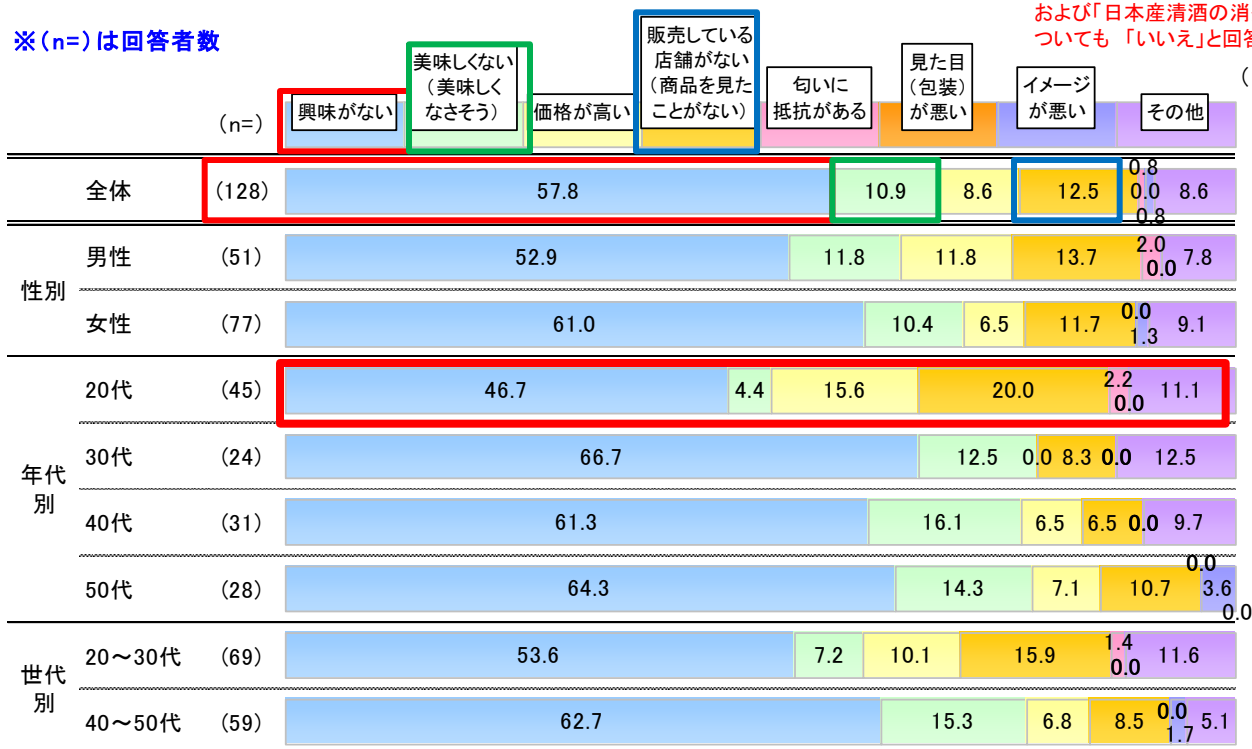
非購入者は128名と高い数値、理由は「興味がない」が6割

- 全体では、「興味がない」が最も高く57.8%、「販売している店舗がない(商品を見たことがない)」が12.5%、「おいしくない(おいしくなさそう)」が10.9%となった。
- 性別で「興味がない」をみると、『女性』が61.0%と、『男性』の52.9%を上回った。
- 年代別で「興味がない」をみると、『30代』が最も高く66.7%、次いで『50代』が64.3%、『40代』が61.3%となった。
- 韓国人の飲酒傾向として、日本産・韓国産のどちらにしても、清酒そのものに対する嗜好が薄い。また、20代の主な飲み会の場所は、焼酎や生ビールをメインに扱っている店である。

質問:「日本産清酒を購入したこと・飲んだことがないのは何故ですか。」

※(n=)は回答者数

※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」および「日本産清酒の消費経験」のいずれについても「いいえ」と回答した方のみを対象



A14 日本産清酒を飲んだ評価

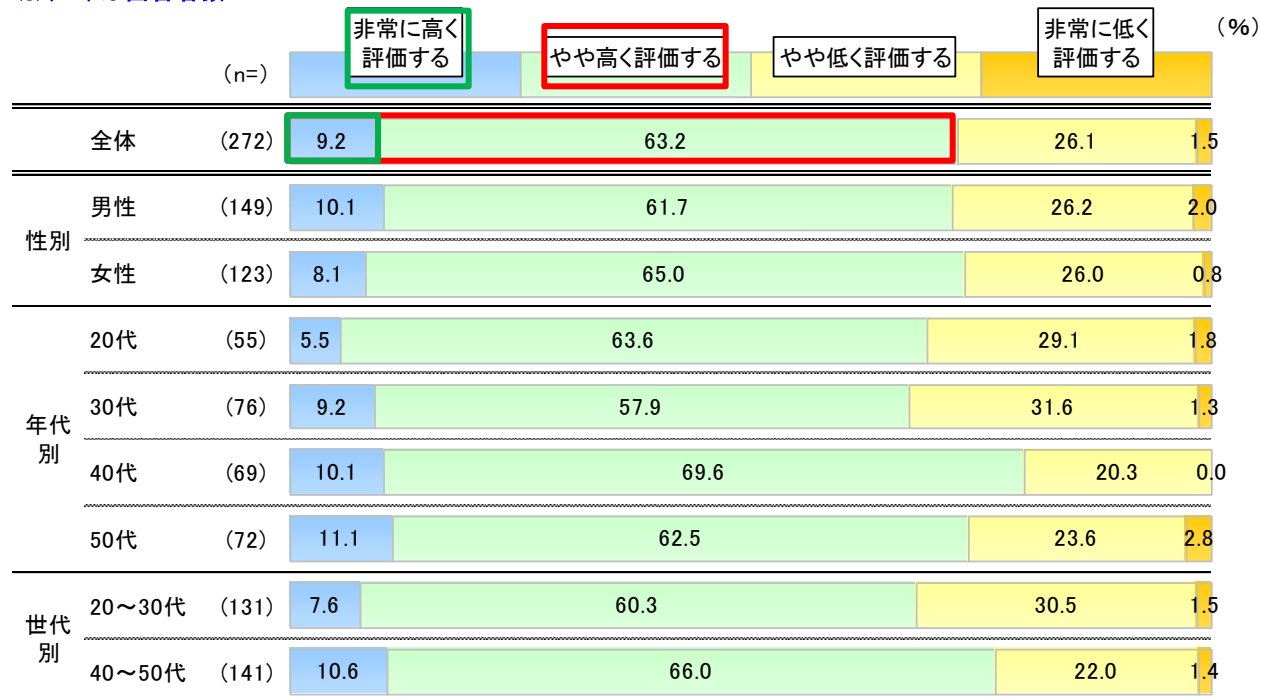
全体の7割以上が高く評価も、「非常に高く評価する」は1割弱

- 全体では、「やや高く評価する」が最も高く63.2%、次いで「やや低く評価する」が26.1%、「非常に高く評価する」が9.2%となった。
- 性別で「非常に高く評価する」をみると、『男性』が10.1%と、『女性』の8.1%を上回った。

質問:「日本以外の他国産の酒類(ビール、ワイン、ウイスキー等)と比べた場合、日本産清酒(日本酒)を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階で評価してください。」

※(n=)は回答者数

※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」あるいは「日本産清酒の消費経験」のいずれかに「はい」と回答した方のみを対象。



4. 日本産緑茶の消費・購入経験、用途、評価に関する設問

- Q15 あなたは、日本産緑茶を購入したことがありますか。
- Q16 日本産緑茶を購入した際の用途をお教えてください。
- Q17 日本産緑茶を購入した際に重視した点を教えてください。
- Q18 あなたは、日本産緑茶を飲んだことがありますか。
- Q19 あなたが飲んだ日本産緑茶についてお聞きます。飲んだ場所はどこですか。
- Q20 日本産緑茶を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。
- Q21 日本以外の他国産の茶(ウーロン茶、ジャスミン茶、紅茶等)と比べた場合、日本産緑茶を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。

A15 日本産緑茶の購入経験

購入経験なしが6割。30代のみ経験ありが半数を超える。50代は特に低い

- 全体では、「いいえ(購入経験なし)」が59.5%と、「はい(購入経験あり)」の40.5%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『30代』が最も高く52.0%、次いで『40代』が43.0%、『20代』が42.0%となった。

質問:「あなたは、日本産緑茶(日本茶)を購入したことがありますか。」

※(n=)は回答者数



A16 日本産緑茶の用途

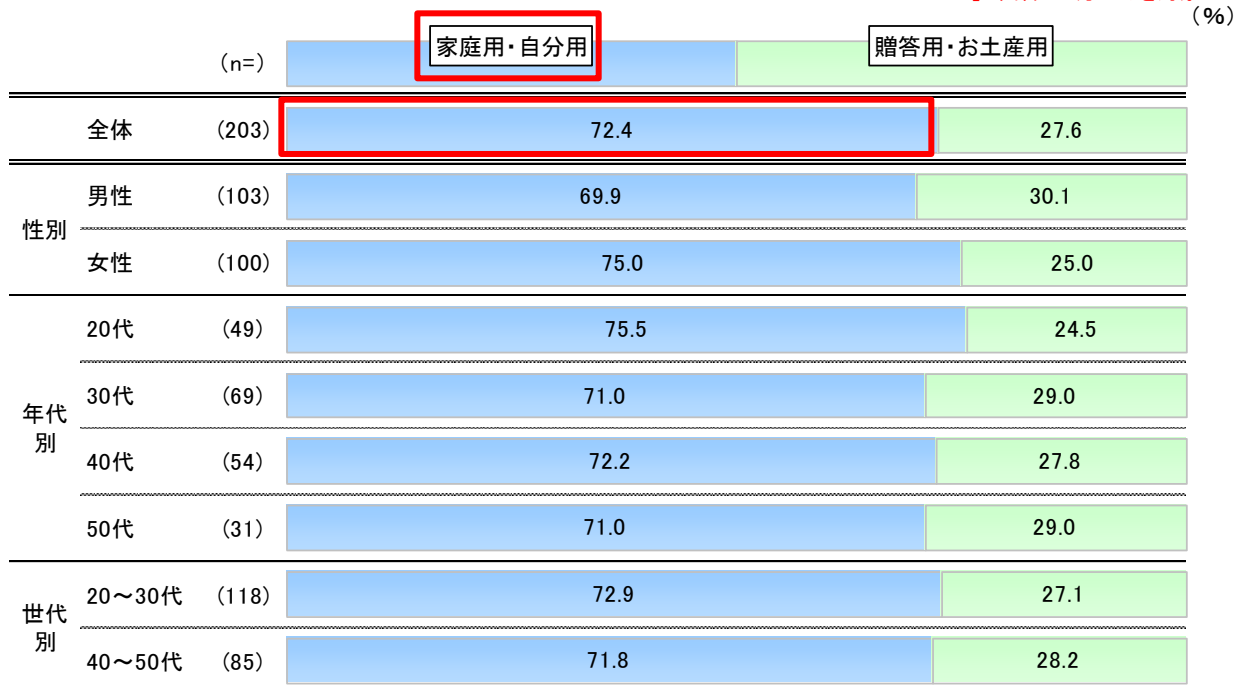
7割前後が日本産緑茶を「家庭用・自分用」に購入

- 全体では、「家庭用・自分用」が72.4%と、「贈答用・お土産用」の27.6%を上回った。
- 性別で「家庭用・自分用」をみると、『女性』が75.0%と、『男性』の69.9%を上回った。
- 年代別で「家庭用・自分用」をみると、『20代』が最も高く75.5%、次いで『40代』が72.2%、『30代』『50代』が71.0%となった。

質問:「日本産緑茶を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)」

※(n=)は回答個数

※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」において「はい」と回答した方のみを対象



A17 日本産緑茶の購入重視点

性別、年齢問わず、「味の良さ」が最多。

- 全体では、「味の良さ」が最も高く25.2%、次いで「健康によい」が15.4%、「安全性」が12.1%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「ブランド」と回答した人の割合は、韓国が最も大きく、次点である中国の8.7%を上回った。

質問:「日本産緑茶を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)」



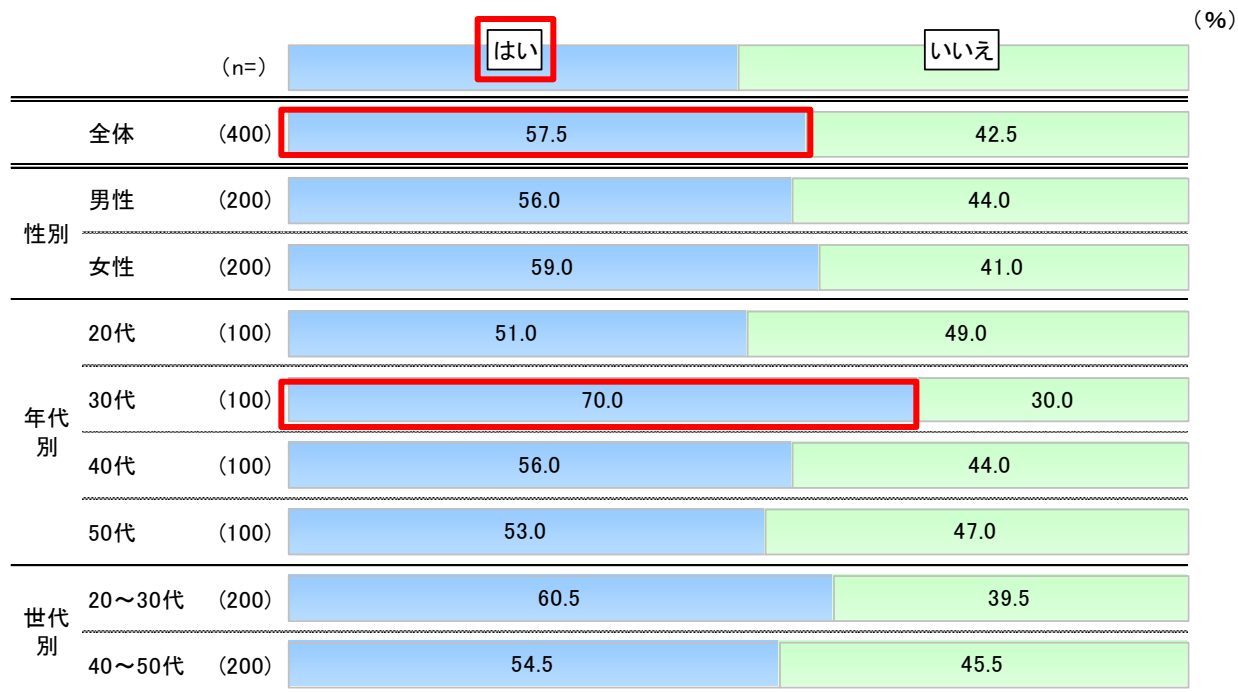
A18 日本産緑茶の消費経験

過半数が消費経験あり、30代では7割に

- 全体では、「はい(消費経験あり)」が57.5%と、「いいえ(消費経験なし)」の42.5%を上回った。
- 性別で「はい」をみると、『女性』が59.0%と、『男性』の56.0%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『30代』が最も高く70.0%、次いで『40代』が56.0%、『50代』が53.0%となった。

質問:「あなたは、日本産緑茶(日本茶)を飲んだことがありますか。」

※(n=)は回答者数



A19 日本産緑茶の消費場所

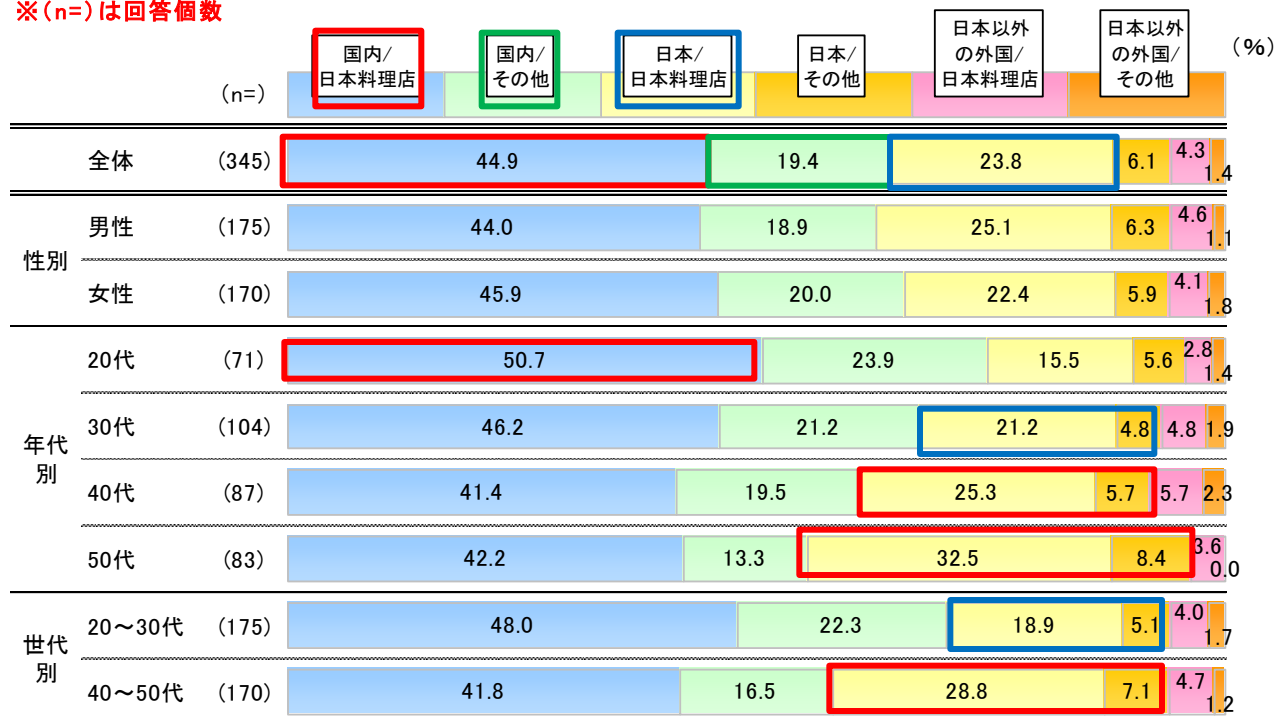
20代は半数が国内日本料理店で消費、40～50代は日本での消費傾向高く

- 全体では、「国内/日本料理店」が最も高く44.9%、次いで「日本/日本料理店」が23.8%、「国内/その他」が19.4%となった。
- 年代別で「国内/日本料理店」をみると、『20代』が最も高く50.7%、次いで『30代』が46.2%、『50代』が42.2%となった。

質問:「あなたが飲んだ日本産緑茶についてお聞きします。
飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)」

※(n=)は回答個数

※本設問は、前問の「日本産緑茶の消費経験」
において「はい」と回答した方のみを対象

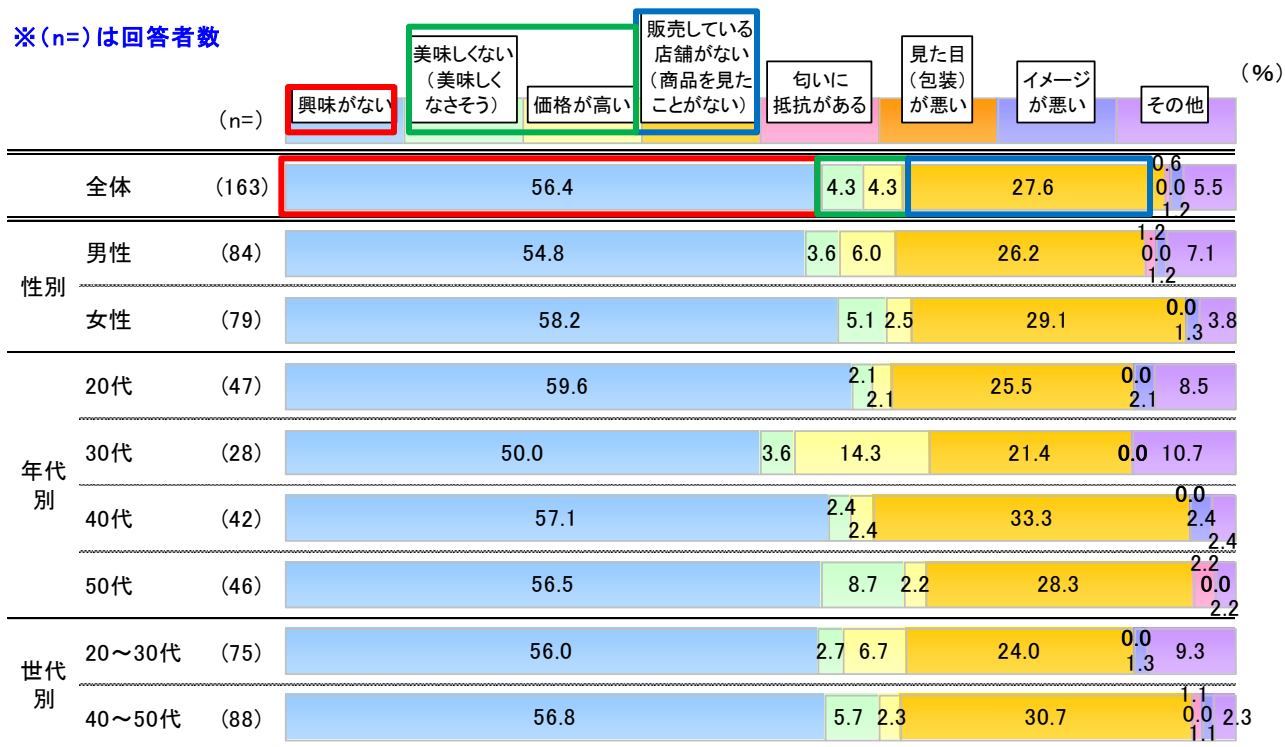


A20 日本産緑茶を飲んだことがない理由 「興味がない」が過半数で、次いで「店舗がない」、「おいしくない」

- 全体では、「興味がない」が最も高く56.4%、次いで「販売している店舗がない(商品を見たことがない)」が27.6%、「おいしくない(おいしくなさそう)」「価格が高い」が4.3%となった。
- 性別で「興味がない」をみると、『女性』が58.2%と、『男性』の54.8%を上回った。
- 年代別で「興味がない」をみると、『20代』が最も高く59.6%、次いで『40代』が57.1%、『50代』が56.5%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「興味がない」と回答した人の割合は、韓国が最も大きく、次点であるフランスの55.4%を上回った。

質問:「日本産緑茶を購入したこと・飲んだことがないのは何故ですか。」

※(n=)は回答者数



※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」および「日本産緑茶の消費経験」のいずれについても「いいえ」と回答した方を対象

A21 日本産緑茶を飲んだ評価

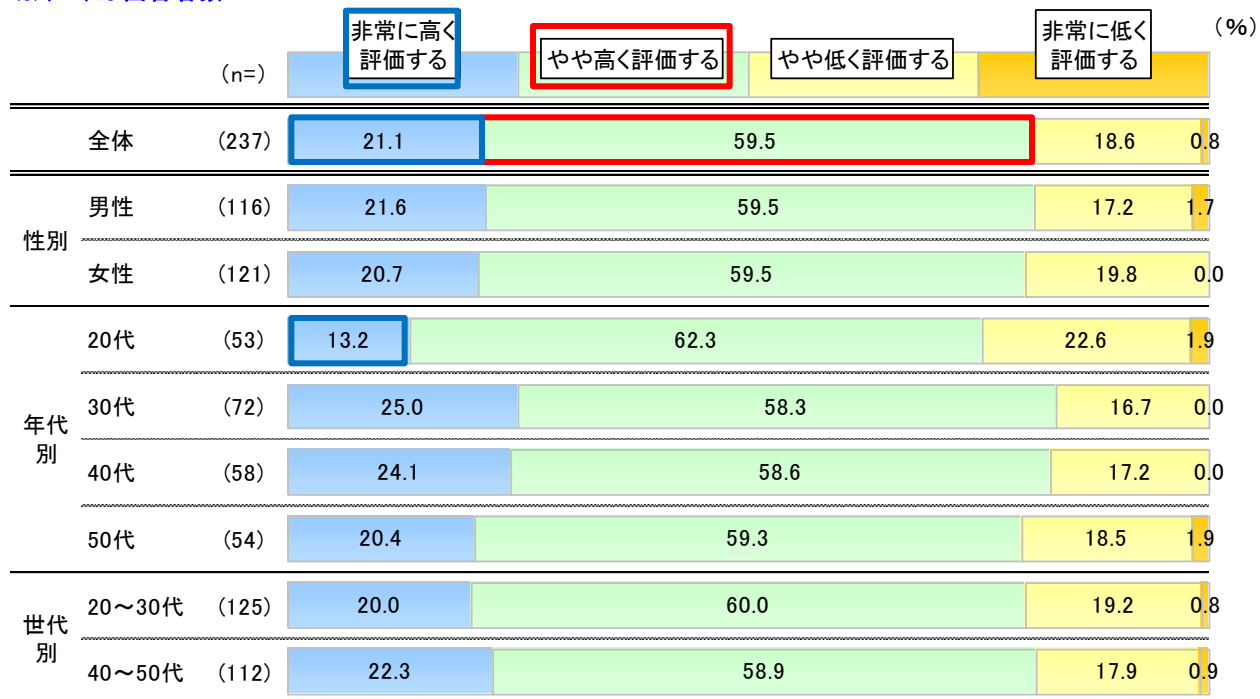
「非常に高く評価する」は全体ではおよそ2割、特に20代に少ない

●全体では、「やや高く評価する」が最も高く59.5%、次いで「非常に高く評価する」が21.1%、「やや低く評価する」が18.6%となった。

質問:「日本以外の他国産の茶(ウーロン茶、ジャスミン茶、紅茶等)と比べた場合、日本産緑茶を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。」

※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」あるいは「日本産茶の消費経験」のいずれかに「はい」と回答した方のみを対象。

※(n=)は回答者数



5. 消費経験があり好きな日本産品に関する設問

- Q22** 日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名、購入用途、評価(4段階)を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。
- Q23** 食べた/飲んだ場所
- Q24** 購入した場合はその用途
- Q25** 食べた/飲んだ際、あるいは購入した際に重視した点
- Q26** 他国産品と比べた場合、味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。
- Q27** 日本産食品・食材を購入する際に感じる問題点(改善してほしい点)や、日本産食品を買わない理由はありますか？

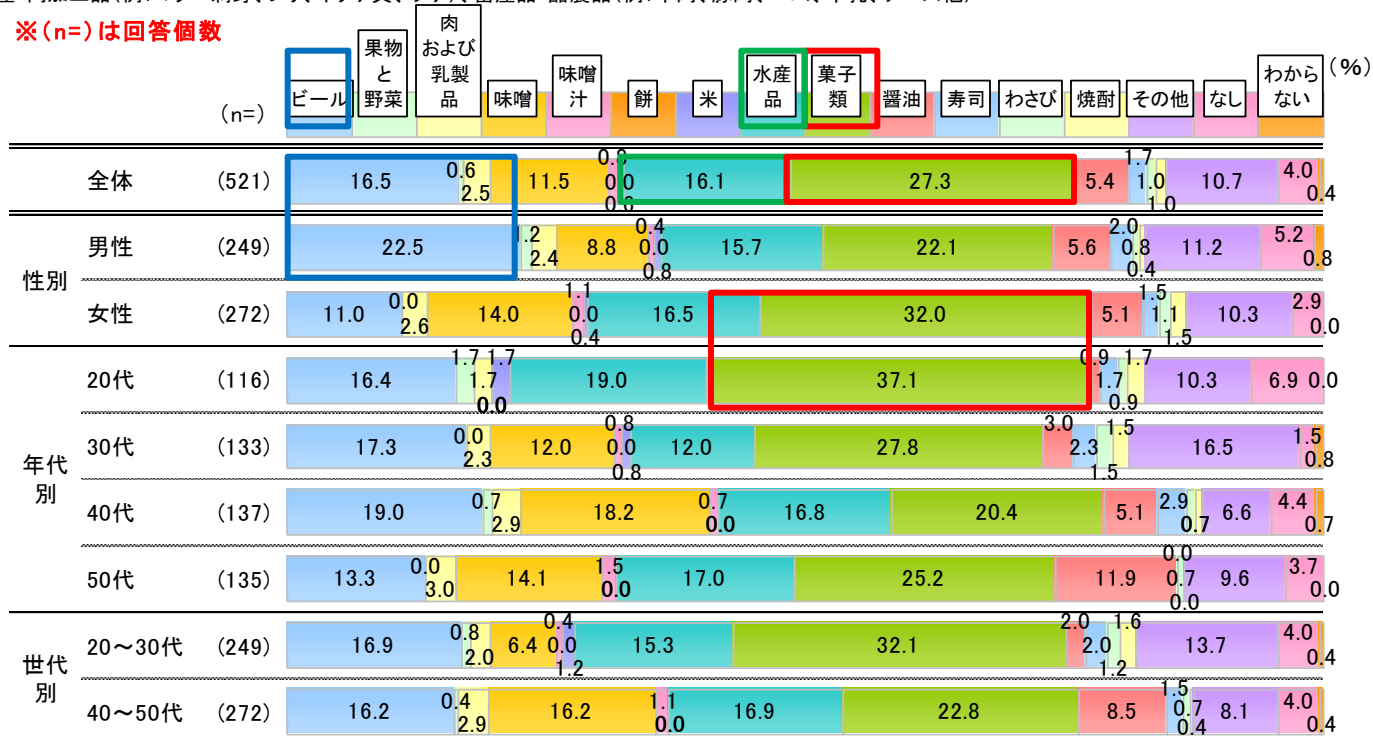
A22-1 消費経験があり好きな日本産食品 20代および女性は「菓子類」、男性は「ビール」

- 全体では、「菓子類」が最も高く27.3%、次いで「ビール」が16.5%、「水産品」が16.1%となった。
- 性別で「菓子類」をみると、『女性』が32.0%と、『男性』の22.1%を上回った。
- 年代別で「菓子類」をみると、『20代』が最も高く37.1%、次いで『30代』が27.8%、『50代』が25.2%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「ビール」と回答した人の割合は、韓国が最も大きく、次点である台湾の6.7%を上回った。

質問:「日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。」

例:米、みそ、しょうゆ、焼酎、ビール、菓子類(例:チョコレート、ビスケット、ケーキ、菓子パン、せんべい、まんじゅう他)、果実・野菜(例:りんご、なし、いちご、ゆず、メロン、トマト他)、水産・同加工品(例:マグロ刺身、ブリ、ホタテ貝、サケ)、畜産品・酪農品(例:牛肉、豚肉、ハム、牛乳、チーズ他)

※(n=)は回答個数



A22-2 消費経験があり好きな日本産品

具体的な商品名、ブランド名の回答が目立つ。ビールに次いでみそ、菓子が人気

質問:「日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。」

品名	回答数
ビール	86
ビール	66
アサヒビール	17
キリンビール	1
サッポロビール	1
サントリーモルツビール	1
みそ	60
菓子	58
菓子	55
菓子(うまい棒)	2
菓子(名前は思い出せない)	1
饅頭	42
マグロの刺身	31
煎餅	31
しょうゆ	27
水産品・水産加工品	20
チョコレート	17
チョコレート	16
明治アーモンドチョコレート	1
サケ	16
ビスケット	16
寿司	10
マグロ	10
ラーメン	9
刺身	9
カレー	6
カレー	3
SBカレー	1
ゴールデンカレー	1
ハウスプライムカレー	1

品名	回答数
酒	6
納豆	6
焼酎	5
カレー	4
チーズ	4
わさび	4
畜産品	4
みそ汁	4
緑茶	4
餡	3
かまぼこ	3
サバ	3
ホタテ貝	3
米	3
鯛	3
カステラ	3
カステラ	2
長崎カステラ	1
キャラメル	2
森永キャラメル	1
うどん	2
たこ焼き	2
パン	2
ふりかけ	2
牛肉	2
水産品や水産加工品	2
豚肉	2
アイスクリーム	1
ウニ	1
おでん	1

品名	回答数
お好み焼き	1
ケーキ	1
ジャーキー	1
しゃぶしゃぶ	1
スイーツ(ようかん)	1
スープ	1
スモークサーモン	1
ゼリー	1
ロールケーキ	1
ロブスター	1
わかめ	1
わさびしょうゆ	1
飲料	1
果物	1
鯉節	1
牛丼	1
そば	1
自然調味料	1
焼きそば	1
焼きそばソース	1
焼き鳥ソース	1
天ぷら	1
北海道産のメロン	1
麺	1
りんご	1
和菓子	1
その他	9
特になし	20

A23 日本製品の消費場所

20代は半数が国内日本料理店で消費、年齢が上がるにつれ、日本で消費

- 全体では、「国内/日本料理店」が最も高く43.7%、次いで「国内/その他」が31.2%、「日本/日本料理店」が15.8%となった。
- 年代別で「日本/日本料理店」をみると、『50代』が最も高く20.6%、次いで『40代』が16.0%、『30代』が14.2%となった。日本への旅行や出張の頻度の多さがそのまま反映されているものと推測される。

質問：「前問で挙げたあなたが好きな日本製品について、食べた/飲んだ場所を教えてください(複数回答可)」

※(n=)は回答個数



A24 日本製品の用途

性別、年代別、世代別問わず、8割以上が「家庭用・自分用」

●全体では、「家庭用・自分用」が84.3%と、「贈答・お土産用」の15.7%を上回った。

質問：「前問で挙げたあなたが好きな日本製品について、購入したことがある場合、その用途を教えてください（複数回答可）」

※(n=)は回答個数



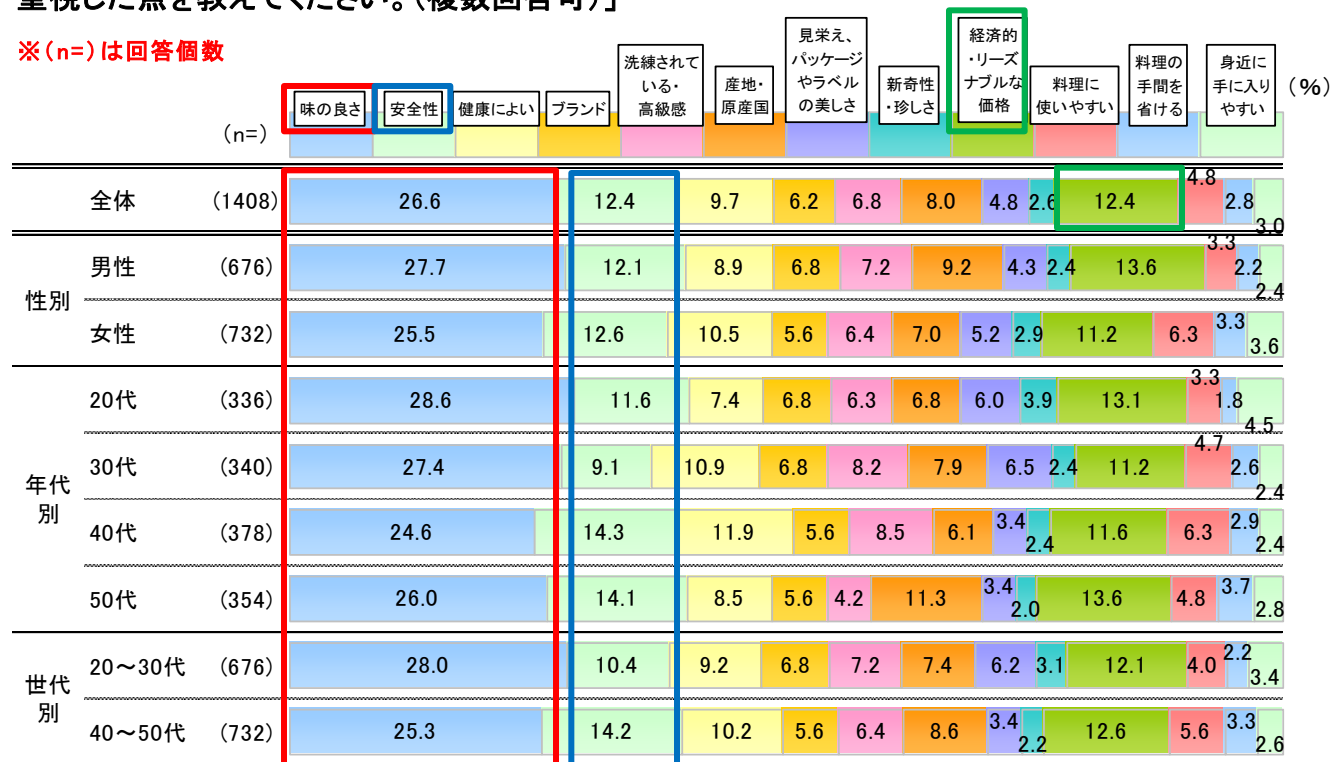
A25 日本産品の購入重視点

「味の良さ」に次いで、「安全性」、「経済的・リーズナブルな価格」

- 全体では、「味の良さ」が最も高く26.6%、次いで「安全性」「経済的・リーズナブルな価格」が12.4%、「健康によい」が9.7%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「経済的・リーズナブルな価格」と回答した人の割合は、韓国が最も大きく、次点である米国の11.7%を上回った。

質問:「前問で挙げたあなたの好きな日本産品について、購入したことがある場合、購入の際に重視した点を教えてください。(複数回答可)」

※(n=)は回答個数

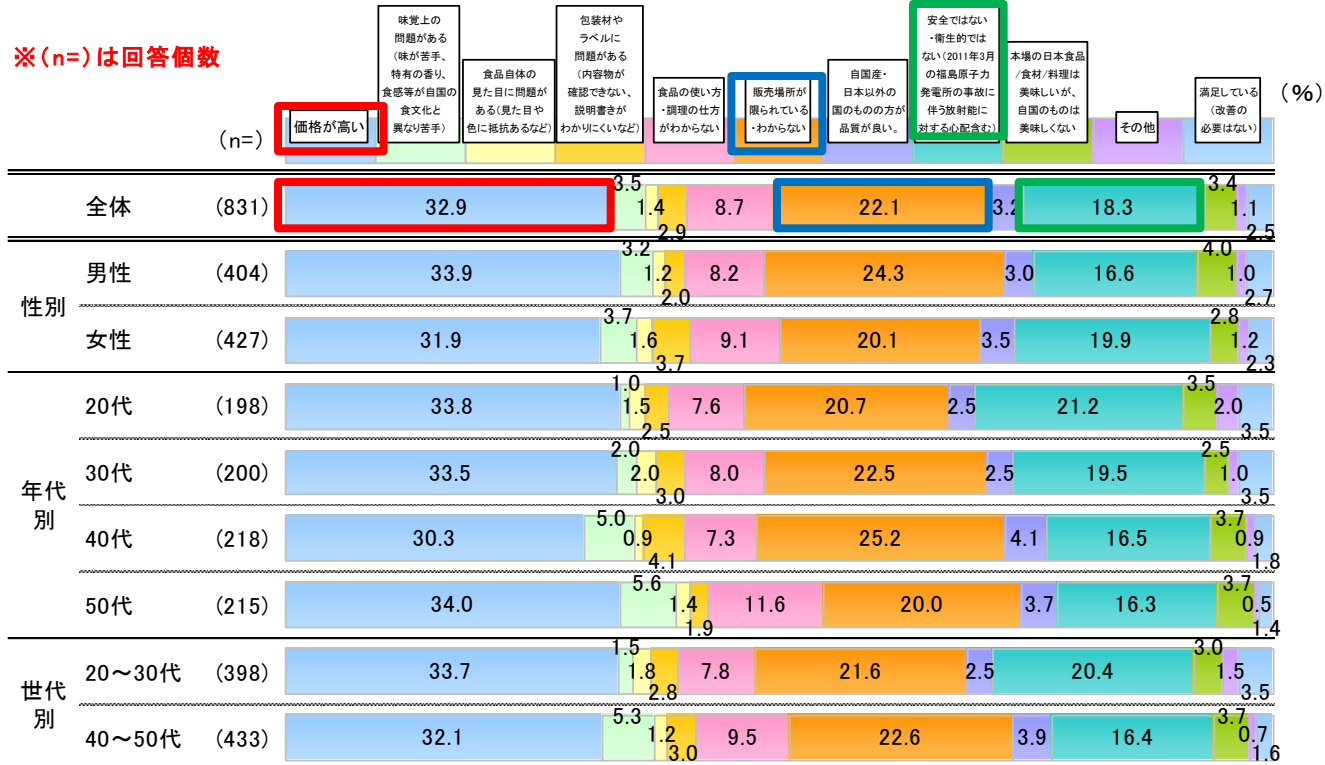


A27 日本産品の非購入理由・問題点

「価格が高い」が最多、次いで「店舗が限られている・わからない」、「安全でない」

- 全体では、「価格が高い」が最も高く32.9%、次いで「販売場所が限られている・わからない」が22.1%、「安全でない・衛生的ではない(2011年3月の福島原子力発電所の事故に伴う放射能に対する心配含む)」が18.3%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「販売場所が限られている/わからない」と回答した人の割合は、韓国が最も大きく、次点であるイタリアの19.9%を上回った。

質問:「日本産食品・食材を購入する際に感じる問題点(改善して欲しい点)や日本産食品を買わない理由はありますか(複数回答可)。」



A26 実際に購入・消費した日本産品の評価

9割が高く評価しているが、「非常に高く評価する」は23%と少ない結果に

- 全体では、「やや高く評価する」が最も高く68.3%、次いで「非常に高く評価する」が23.3%、「やや低く評価する」が7.3%となった。
- 性別で「非常に高く評価する」をみると、『女性』が24.0%と、『男性』の22.5%を上回った。

質問:「前問で挙げたあなたの好きな日本産品について、味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。」

※(n=)は回答者数



6. 現状輸入が難しい 日本産品に関する設問

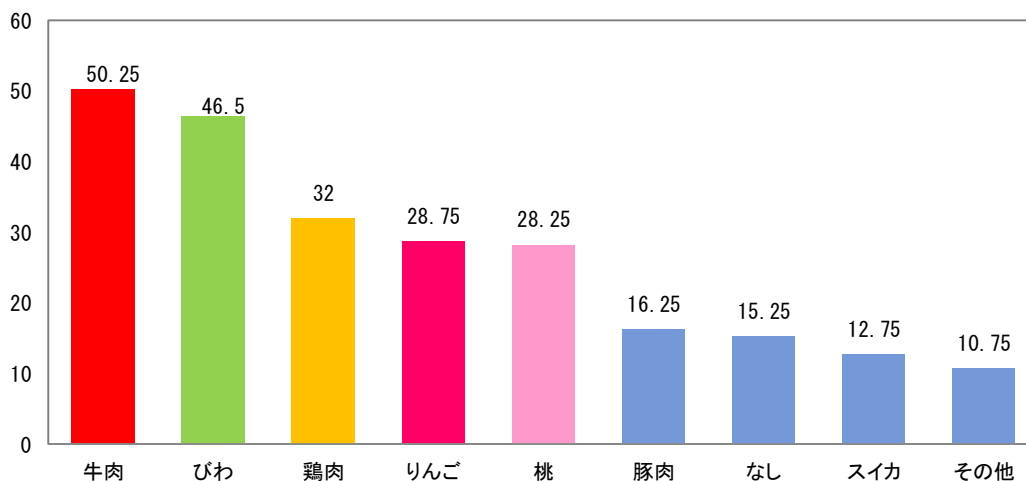
Q28 選択肢にある日本産品は、高品質・美味と定評のある銘柄が数多くあり、日本の消費者に支持されています。「食べてみたい」あるいは「家族に食べさせたい」と思う食品にチェックをつけてください。その他食べてみたい日本産の食品があれば記述してください。

A28 食べてみたい日本産品

「牛肉」が最多。女性では「びわ」、「桃」、「りんご」などの果実が多い

●全体では、「牛肉」が最も高く50.25%、次いで「びわ」が46.5%、「鶏肉」が32%となった。

質問：以下の日本産品は、高品質・美味と定評のある銘柄が数多くあり、日本の消費者に支持されていますが、「食べてみたい」あるいは「家族に食べさせたい」と思う食品にチェックをつけてください（複数回答可）。



※本設問は、複数回答可としており、各国の回答者数400に対する回答個数の割合を示した。

設問一覧

No.	調査結果タイトル	設問文
F1	性別	あなたの性別を教えてください。
F2	年代	あなたの年代を教えてください。
F3	日本食購入経験	あなたは過去に日本食品を購入あるいは日本料理店を利用したことがありますか。
F4	日本食購入意向	あなたは今日本の食べ物や飲み物を買って、食べたり飲んだりしたい、あるいは日本料理店に行きたいと思いませんか。
F5	居住国及び居住地域	あなたが現在お住まいの国・地域を教えてください。
F6	国籍	あなたの国籍はどちらですか。
F7	世帯年収	あなたの世帯年収をおおよそ結構ですでお知らせください。(各国事情に合わせて選択肢を設定)
1	好きな外国料理	好きな料理かつ外食で食べる外国料理はどれですか(複数回答可)。
2	好きな日本料理	好きな日本料理メニューはどれですか(複数回答可)。
3	好きな寿司ねた・刺身	「寿司」、「刺身」を選んだ方にお聞きします。好きな食材はどれですか(複数回答可)。
4	日本料理店に行く理由	日本料理店に行く理由を教えてください(複数回答可)。
5	食品購入時の重視点	日本食品に限らず、食品一般についてお聞きします。日頃、食品を購入する際に重視する点は何ですか(複数回答可)。
6	輸入食品等購入時の情報源	日本食品に限らず、輸入食品一般についてお聞きします。輸入食品の購入に当たってどのような情報源を重要視しますか(複数回答可)。
7	輸入食品等購入時の情報源 (SNS、サイト名)	「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した方にお聞きします。具体的に参考にされているサイトを教えてください。

設問一覧

No.	調査結果タイトル	設問文
8	日本産清酒の購入経験	あなたは、日本産清酒を購入したことがありますか。
9	日本産清酒の用途	日本産清酒を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)
10	日本産清酒の購入重視点	日本産清酒を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)
11	日本産清酒の消費経験	あなたは、日本産清酒を飲んだことがありますか。
12	日本産清酒の消費場所	あなたが飲んだ日本産清酒についてお聞きます。飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)
13	日本産清酒を飲んだことがない理由	日本産清酒を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。
14	日本産清酒を飲んだ評価	日本以外の他産の酒類(ビール、ワイン、ウイスキー等)と比べた場合、日本産清酒を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階で評価してください。
15	日本産緑茶の購入経験	あなたは、日本産緑茶(ティーバッグを含む)を購入したことがありますか。
16	日本産緑茶の用途	日本産緑茶を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)
17	日本産緑茶の購入重視点	日本産緑茶を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)
18	日本産緑茶の消費経験	あなたは、日本産緑茶(ティーバッグを含む)を飲んだことがありますか。
19	日本産緑茶の消費場所	あなたが飲んだ日本産緑茶についてお聞きます。飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)
20	日本産緑茶を飲んだことがない理由	日本産緑茶を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。
21	日本産緑茶を飲んだ評価	日本以外の他産の茶(ウーロン茶、ジャスミン茶、紅茶等)と比べた場合、日本産緑茶を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。

設問一覧

No.	調査結果タイトル	設問文
22	消費経験があり好きな日本産品	<p>日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名、購入用途、評価(4段階)を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。</p> <p>例：米、みそ、しょうゆ、焼酎、ビール、菓子類(例：チョコレート、ビスケット、ケーキ、菓子パン、せんべい、まんじゅう他)、果実・野菜(例：りんご、なし、いちご、ゆず、メロン、トマト)、水産・同加工品(例：マグロ刺し身、ぶり(はまち)、ホタテ貝、さけ)、畜産品・酪農品(例：牛肉、豚肉、ハム、牛乳、チーズ)</p>
23	日本産品の消費場所	食べた/飲んだ場所(複数回答可)
24	日本産品の用途	購入した場合はその用途(複数回答可)
25	日本産品の購入重視点	食べた/飲んだ際、あるいは購入した際に重視した点(複数回答可)
26	実際に購入・消費した日本産品の評価	他国産品と比べた場合、味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。
27	日本産品の非購入理由・問題点	日本産食品・食材を購入する際に感じる問題点(改善して欲しい点)や日本産食品を買わない理由はありますか(複数回答可)。
28	食べてみたい日本産品	選択肢にある日本産品は、高品質・美味と定評のある銘柄が数多くあり、日本の消費者に支持されていますが、「食べてみたい」あるいは「家族に食べさせたい」と思う食品にチェックをつけてください(複数回答可)。その他食べてみたい日本産の食品があれば記述してください(自由回答)。